

稲弓会ニュース

No39 .平成 28 年 4 月号

1. 稲弓会行事報告

◎平成 28 年度 前期行事予定

予 定 日	行 事 内 容	場 所
平成 28 年 5 月 4 日(水)	第 62 回早慶明三大学対抗遠の大会	明治神宮
5 月 29 日(日)	第 80 回高柳杯 50 射会	早大第 2 道場
5 月 27 日(金)	第 24 回ゴルフコンペ	日高CC
6 月 4 日(土)	平成 28 年度総会及びホームカミングデー	東京住友クラブ
6 月 5 日(日)	稲弓会第3回例会	第2道場
6 月 12 日(日)	第 169 回三田稲門戦 12:00 開始	日吉道場
6 月 19 日(日)	第 46 回全関東 OB 対抗戦	日本武道館
8 月中	オール早稲田	東伏見道場
10 月 1(土)~2 日(日)	稲弓会合宿	泉山荘(石和温泉)

尚本年の総会及びホームカミングデーは 6 月 4 日(土曜日)住友三角ビルにてゲストは S41、S51、S61、H8、H18、H28(3 月)卒部及び 80 歳以上の方達です。ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

◎稲弓会合宿

(10 月 3 日 4 日 於 石和温泉泉山荘)

天気に恵まれた10月3日、4日の土日に泉山荘にて恒例の合宿が開催されました。

指導し指導される、和やかな中にも厳しさのある合宿でしたが、昨年までご参加いただいた細井先生のお姿がないことで一抹の寂しさを感じる合宿となりました。

夕食の後、一人一人の射に対し全員からの意見メモが手渡され反省させられることも例年通りでした。

[OB 参加者]

畠中氏(S29)、小林氏(S32)、井上氏(S33)、小笠原氏(S36)、船戸氏(S37)、小島氏(S38)、黒川氏(S38)、長谷川氏(S44)、行方氏(S45)、岩田氏(S45)、村松氏(S47)、佃氏(S48)、下山氏(S51)、小川氏(S53)、西田氏(S57)、穂原氏(S58)、佐藤氏(S59)、奥村氏(S62)



▲稲弓会合宿での集合写真

*** 佃氏(S48)よりコメントをいただきました ***

10月3日、4日。恒例の稲弓会合宿に参加しました。石和温泉、泉山荘。付設の弓道場へは「屋根付きの通路」があり雨の日も濡れずに行かれる、といっても前日までの雨は上がり、これ以上ない弓日和でした。

弓を再開して、だいぶ経ちますが、合宿にはなかなか参加できずに。しかし今回はどうしても参加したい理由がありました。

この数年間、月曜日の午前中、弓道の授業が行われる前の時間帯に、東伏見の道場に通り、新開先生に射を見て頂いていました。今年二月はじめに新開先生は講師を退任され、私は一人で東伏見に行く勇気もなく、それ以降、弓の練習は中断していました。

東伏見で見て頂いたのは、「的の中心を狙い矢筋に沿ってまっすぐ離す」ということに尽きたと思います。先生が学生指導などで見ていただけない日も、視線の中に入っているだけで稽古になりました。また、現役の学生の射を間近で見られることも、得難い時間でした。

長かった肩の故障がひと段落したけれど、この後どれくらいの時間引けるのか、弓を引けるのはどこも故障の無い「今」しか無いのかも・・・「とにかく再開しなければ」と決心しての合宿参加でした。

竹弓はどうに諦め、直心のバンブー9.5キロ。弱くても矢飛びの良いグラス弓です。矢だけは竹矢を。

合宿1日目、射込みを含めて20射、何とか引きました。二月から半年引いていない、勝手の筋肉は衰え、十分引けないので離れは無理やり。切り下げの癖もひどくなっていました。

練習の終わりに、恒例の一手講評。一手持って一人ずつ的に向かい、残りの全員が講評をする。その結果はすぐに各自にメモでフィードバックされる。

おそるおそる読むと、それほど厳しい事は書かれておらず、ホッと。

しかし、夕食の後女子3人、部屋で寛いている時、ビデオ講評があるからと集合がかり、気が進みませんでしたが見ないことなど許されるはずも無く。

ビデオ画像、衝撃でした。

私一人別世界の住人。弓引きではない。

文字での講評とは違って変わり、駄目出しの矢が私に降りかかりました。

落ち込みましたが、一つの救いは「気の強い弓だ」と聞こえたこと。そうか、明日負けずに練習すれば良い！

翌日、気を付けた事。

○ 打ち起こしの時、弓手が下がらないようにする。

○ 口割りを頬付けに直す。

最初の射込み10本で疲れてしまい、この二つを意識するだけで精一杯。

でも、一本一本先輩方が見ていて下さり、アドバイスを。

頬についてから、三つ伸びる。

手の内の作り方。卵中。

取り掛けの角度。

ここまでは、自分でも意識していて、合宿で確認したかったことです。

しかし、最後の一本を引いている時、思いもかけない指摘が。もう打ち起こしもできないくらい疲労困憊で、これを離せたら止めようと思っていた時「引く方向が違う！」と勝手の肘をグッと右下に引かれました。

勝手を遠くに持って行く意識はあったけれど、方向を勘違いしていたのです。矢尺が取れない事も、漠然と「非力だから」と思っていたけれど違うかもしれない。

勝手が収まると、弓手もそれほど切り下がらず離せる！やはり弓は左右のバランスが大切なのだと実感。

私の弓は変わるかもしれない。

あと一本、確認したくても、力が尽きました。

もう一つ、出来ていなかったことが、縦横十文字。

行射以外の時の姿勢に注意が。失敗した時も毅然と十文字を保つ。射場でも。

縦横十文字の形は気持ちが伴わないと保てない。普段の生活も同じことと反省。

本当に初歩の初歩まで後戻りしていて、先輩方も、これはどうしたものかと、悩まれたと思います。申し訳ありません。

癖の無い、端正な日置の弓を引けるよう頑張りますので、これからよろしく願いいたします。

先輩方が帰られた後、久しぶりの的張りなどをした後、石和駅前で、美味しい馬刺しとビールで打ち上げ。

日常の生活をすっかり忘れた二日間。弓だけに浸った時間は新鮮でした。

◎平成28年度弓道部役職

主将	中村 浩太郎(創造4年)
副主将	清水 雄貴(人4年)
主務	吉田 達也(基幹4年)
女子部責任者	光明 英夏(法4年)
女子部主務	今井 いずみ(法4年)
OB係長	高橋 真人(先進3年)

◎都学連 OB 射会

(11月15日 於 日本大学)(3人立 12射)

11月15日(日)日大道場にて平成27年度東京都学生弓道連盟OB射会が開催されました。23校 52チーム(女子部:9チーム 26名、参加計 33名)、152名のOB、OGが集結し、3人1チーム12射の形式で行われました。

当日は浦上同門会の記念行事と重なったため、稲弓会からは6名がこの射会に参加しました。あいにく2チームとも中は振るいませんでしたが、内海氏(S36)が飛び賞の10位で、また石原氏(S51)が金的を射止め、賞品を獲得しました。

三田弓友会からは女子、若手を含めた7チームが出場していて、OB戦に対する強い意欲が感じられました。この射会に限らず、稲弓会の若い層から各種行事に参加してもらいたいと願わずにいられませんでした。(記 佐藤氏)

[OB参加者]

内海氏(S36)、長谷川氏(S44)、石原氏(S51)、山本氏(S59)、森住氏(S59)、佐藤氏(S59)

平成28年度は11月13日(日)に於日大道場にて開催予定です。

◎浦上同門会百周年記念大会

(11月15日 於 明治神宮中央道場)

稲弓会会員のうち現在43名が入会している浦上同門会が平成27年創立百周年を迎えました。故浦上栄範士は早稲田大学弓道部の師範であり稲垣源四郎先生を始め多くの優秀な射手を育ててきました。昭和40年代前半ぐらいまでのOBは学生時代から浦上道場にも自由に出入りし、栄先生から直接弓の村とりやいろいろな知識を授けていただいていたいました。

11月15日の祝賀射会は明治神宮中央道場で開催され、柴田全弓連会長から「浦上栄先生は今日の全弓連の発展の礎を築いた」「同時に弓界の伝統文化である日置流印西派の一層の発展を願う」とご祝辞がありました。また鹿児島支部の特別演武「腰矢組弓」と「薩摩日置流指し矢」が披露され、会員は全員日置流体配による甲矢「立射」乙矢「割膝または蹲」の祝射を行いました。前日にはセルリアンタワー東急ホテルで130名の来賓、会員により記念祝賀会が開催され、浦上師家から提供された100枚の貴重な写真が大スクリーンに上映されました。(記 小川さん)

浦上同門会入会希望など問い合わせ先

浦上同門会早稲田支部 小川六実(S53) 穂原明美(S58)

◎駿弓倶楽部戦

(11月29日 於 東伏見)(6人立 2立 20射)

稲弓会 137-139 駿弓倶楽部

よって駿弓倶楽部の勝ち

久しぶりの敗北です。16射目までは9本差でリードしていましたが最後の4つ矢で稲弓会が崩れ逆転負けとなりました。三田稲門戦でも同様の傾向があり残念です。

【早稲田方】

16中 橋本氏 (H27)
14中 平山氏 (H26)
13中 井上氏 (S33)
米田氏 (S41)
奥村氏 (S62)
12中 石原氏 (S62)
永山氏 (H27)
梅原氏 (H27)
11中 加藤氏 (S39)

【明治方】

14中 広田氏 (S37)
宮川氏 (H8)
13中 佐藤氏 (S45)
森田氏 (H27)
三浦氏 (H27)
12中 久留原氏 (H5)
五十嵐氏 (H26)

[OB参加者]

畠中氏(S29)、小林氏(S32)、井上氏(S33)、小笠原氏(S36)、内海氏(S36)、黒川氏(S38)、小島氏(S38)、加藤氏(S39)、米田氏(S41)、佐々木氏(S43)、石原氏(S51)、井川氏(S57)、穂原氏(S58)、佐藤氏(S59)、奥村氏(S62)、木俣氏(H3)、平山氏(H26)、永山氏(H27)、橋本氏(H27)、梅原氏(H27)

◎第23回 稲弓会ゴルフコンペ

(12月2日 於 常陽CC)

平成27年12月2日(水) 岩崎先輩のご尽力により、常陽CCに於いて15名の参加者で開催されました。青空の下熱戦が繰り広げられましたが、驚異的なスコアでまたしても43年卒組の優勝となりました。

優勝

鈴木弥四郎氏(S43)

グロス 73 ネット 70.6

準優勝

渡辺克之氏(S43)

グロス 84 ネット 74.4

ベスグロ

鈴木氏(S43) グロス 73

以下順位（ネット）

森氏(S38)、箱守氏(S37)、松岡氏(S38)、田房氏(S43)、
山口氏(S40)、小笠原氏(S36)、岩田氏(S45)、小島氏(S38)、
岩崎氏(S37)、吉田氏(S35)、米田氏(S36)、村松氏(S47)、
目黒氏(S36)

次回開催は平成 28 年 5 月 27 日(金)日高 CC にて開催
致します。畠中先輩により 5 組の枠をお取りいただきましたの
で大勢の方の参加をお待ち致します。

尚、このコンペの優勝者は 11 月の稲門体育会主催のコン
ペに代表として参加して頂きます。

因みに 27 年度は、85 人参加で小島氏は 63 位、岩田氏は
85 位でした。

◎第 168 回三田稲門戦

(12 月 6 日 於 東伏見)(6 人立 2 立 20 射)

稲弓会 136-142 三田弓友会

よって稲弓会の負け

一人 1 本の当たりを増やせば勝てる試合でしたが、練習会、
例会、合宿等の強化策も実らず、残念ながら今回も連敗となり
ました。

通算成績は稲弓会の 85 勝 79 敗 4 引分けとなりました。三
田弓友会はあと 3 年でタイになると意気込んでいます。170 回
の記念大会を迎える平成 28 年度は勝利の為一人 1 本を大
切に頑張りましょう。

[参加者]

稲弓会 18 名

三田弓友会 23 名

【早稲田方】

17 中	加藤氏 (S39)	17 中	磯野氏 (H24)
	橋本氏 (H27)	15 中	山口氏 (H24)
14 中	佐々木氏(S43)	13 中	増田氏 (S45)
	奥村氏 (S62)		増淵氏 (S50)
12 中	石原氏 (S51)		根谷崎氏(H1)
10 中	井上氏 (S33)	12 中	村田氏 (S45)
	小島氏 (S38)		小倉氏 (H25)
	米田氏 (S41)		
	穂原氏 (S58)		

【慶應方】

◎納射会

(12 月 12 日 於 東伏見)

納射会、新年射会は礼射、米的、紅白、角的、射割、三晃、
尺的及び金的、銀的が行われました。

[納射会成績]

優勝 米田氏 (S41)

2 位 橋本氏 (H27)

3 位 佐藤氏 (S59)

金的 小笠原氏(S36)

銀的 武田氏 (S40)

[OB 参加者]

畠中氏(S29)、小林氏(S32)、井上氏(S33)、小笠原氏(S36)、
内海氏(S36)、小島氏(S38)、黒川氏(S38)、多賀氏(S38)、
武田氏(S40)、米田氏(S41)、佐々木氏(S43)、神谷氏(S43)、
長谷川氏(S44)、行方氏(S45)、村松氏(S47)、瀧本氏(S49)、
下山氏(S51)、小川氏(S53)、穂原氏(S58)、佐藤氏(S59)、
奥村氏(S62)、橋本氏(H27)

他 学生 6 名

◎新年射会

(1 月 9 日 於 東伏見)

[新年射会成績]

優勝 小笠原氏 (S36)

2 位 行方氏 (S45)

3 位 穂原氏 (S58)

金的 佐々木氏 (S43)

銀的 野見山君 (学生)

[OB 参加者]

井上氏(S33)、小笠原氏(S36)、小島氏(S38)、黒川氏(S38)、
稲垣氏(S41)、宮崎氏(S41)、佐々木氏(S43)、神谷氏(S43)、
金子氏(S43)、長谷川氏(S44)、行方氏(S45)、村松氏(S47)、
下山氏(S51)、小川氏(S53)、井川氏(S57)、西田氏(S57)、
穂原氏(S58)、山本氏(S59)、飯島氏(S60)、奥村氏(S62)、
梅原氏(H27)

他 学生 6 名



▲新年射会優勝の小笠原会長(S36)

◎第 18 回 一橋梓会戦 (2月7日 於 東伏見)

(各 20 射上位 10 名の的中合計)

稲弓会 122-122 一橋梓会

よって引分け

通算、稲弓会の 16 勝 1 敗 1 引き分けとなりました。一橋梓会
は昨年の初勝利により、さらに今年は若手を揃えて昨年の
105 中に比し大幅な中アップとなりました。

【早稲田方】

16 中 永山氏 (H27)
14 中 石原氏 (S51)
13 中 梶田氏 (S43)
金子氏 (S43)
奥村氏 (S62)
11 中 武田氏 (S40)
梅原氏 (H27)
橋本氏 (H27)
10 中 米田氏 (S41)
稲垣氏 (S41)
行方氏 (S45)

【一橋方】

18 中 郡司氏
17 中 大森氏
12 中 佐々木氏
佐々木氏
12 中 平野氏
桐田氏
今田氏

[OB 参加者]

畠中氏(S30)、井上氏(S33)、小笠原氏(S36)、小島氏(S38)、
黒川氏(S38)、後藤氏(S39)、原田氏(S39)、長谷川氏(S44)、
村松氏(S47)、瀧本氏(S49)、小川氏(S53)、西田氏(S57)、
穂原氏(S58)、山本氏(S59)、飯島氏(S60)、川島氏(H26)、
佐々木氏(H26)

◎平成 27 年度弓道研究会

(2月21日 於 東伏見)

武道学会 出井敦夫氏による講演会が開催され大勢の方が
聴講されました。

演題は「和弓の特色を 3 つのアンクルから考察する」でした。

1、肩甲骨と肘の関節運動について

(正面打起しにおける左右の肩関節のゼロポジションと焼ト
ウ尺関節の使い方)

2、高速度ビデオとシミュレータで見る弓の復元運動

(アーチャーズパラドクス、押手の手の内、弓返り等との関係)

3、射法・射術の国際的比較と歴史の変遷

(ハイブリッドな和弓の特徴)

(正面打起し導入の時代背景。射法の誤解・混同が招く怪
我とその予防)

[参加者]

【稲弓会】

畠中氏(S29)、井上氏(S32)、小笠原氏(S36)、小島氏(S38)、
黒川氏(S38)、原田氏(S39)、岩本氏(S39)、後藤氏(S39)、
武田氏(S40)、米田氏(S41)、稲垣氏(S41)、佐々木氏(S43)、
長谷川氏(S44)、村松氏(S47)、佃氏(S48)、加藤氏(S57)、
西田氏(S57)、穂原氏(S58)、山本氏(S59)、佐藤氏(S59)、
庭田氏(S61)、木俣氏(H2)

【町田弓道連盟】

高瀬信吉氏、鏡玲子氏

【一橋梓会】

荒川忠氏、慶野嘉一氏、郡司勉氏、今田幹彦氏、
佐々木章氏、家田周氏、高橋幸紀氏、西崎明伸氏

【浦上道場関係】

城和夫氏

【生弓会】

高橋やよい氏、斉藤広美氏

◎平成 28 年度指導陣

監督 庭田 裕巳氏 昭和 61 年卒

女子監督 丸田 綾希氏 平成 19 年卒

コーチ 原田 征洋氏 昭和 39 年卒

武井 一誠氏 昭和 49 年卒

橋本 和久氏 平成 27 年卒

村田 あすか氏 平成 27 年卒



▲弓道研究会の様子

◎稲弓会例会

・第一回稲弓会例会の開催

(11月22日 於 東伏見)

平成27年11月22日(日)東伏見弓道場にて公式行事としての第1回稲弓会例会が開催されました。

会員の技術の向上を目指し、20射での試合形式での個人戦を年4回程度行うもの。正式記録を残し、稲弓会の表彰対象の大会としたものです。

栄えある第1回優勝者は

永山豪朋氏(H27)が19中で巻物を獲得しました。

- 19中 永山氏 (H27)
- 15中 梅原氏 (H27)
- 14中 米田氏 (S41)
- 石原氏 (S51)
- 13中 橋本氏 (H27)
- 12中 小川氏 (S53)
- 奥村氏 (S62)

[OB参加者]

畠中氏(S29)、小林氏(S32)、小笠原氏(S36)、小島氏(S38)、黒川氏(S38)、多賀氏(S38)、米田氏(S41)、宮崎氏(S41)、神谷氏(S43)、佐々木氏(S43)、長谷川氏(S44)、村松氏(S47)、石原氏(S51)、下山氏(S51)、小川氏(S53)、井川氏(S57)、西田氏(S57)、穂原氏(S58)、奥村氏(S62)、木俣氏(H3)、永山氏(H27)、橋本氏(H27)、梅原氏(H27)

・第二回稲弓会例会の開催

(1月24日 於 東伏見)

第1回稲弓会例会に続き平成28年1月24日12時より第2回稲弓会例会が開催されました。

結果は前回に引き続き、**永山豪朋氏(H27)が18中でV2を達成しました。**準優勝は穂原明美さん(S58)の12中(遠近)でした。

[OB参加者]

畠中氏(S29)、小笠原氏(S36)、小島氏(S38)、黒川氏(S38)、多賀氏(S38)、佐々木氏(S43)、長谷川氏(S44)、村松氏(S47)、井川氏(S57)、穂原氏(S58)、奥村氏(S62)、山本氏(S59)、飯島氏(S60)、永山氏(H27)、梅原氏(H27)、村田氏(H27)

次回、第3回稲弓会例会は6月5日(日)の予定です。三田稲門戦の前週の開催となりますので多くの方のご参加をお待ちしています。



▲稲弓会例会終了後の集合写真

稲弓会員へのお願い

- ・OB が弓置場に弓矢を置かれる場合には、「稲弓会会員弓具収納規則」に従うこと。
- ・弓二張、矢筒二本まで、記名または名札を付け、一年間毎に申請すること。
- ・小物(ユガケ、弦巻など)、衣類は収納できません。
- ・大学の弓を持ち出している方は、必ず実技係へ申し出頂き、原則的には返却をお願いします。

◆寄稿◆OB・OGのあの頃、今…

会員の皆様のあの頃・今をお伝えいたします。今号では、昭和42年卒の山里(旧姓:中田)美紗子氏と昭和63年卒の磯田義文氏に寄稿していただきました。

昭和42年卒 山里 美紗子氏

「50年 忘れたいこと、忘れられないこと」

50年前、昭和41年4年生の夏、武道館での全日決勝戦直前のことでした。それまで信じられないような低いの中で勝ち進んだ我がチームでしたが、その時監督さん(稲垣監督)に呼ばれ、「こんなことは今までなかったんだが」と切り出されたのは、選手交代についてでした。「これまで選手に相談することはないが、今回ばかりは迷っている」と意見(同意)を求められました。その時の苦渋の選択(とにかく1本が欲しかった)。そして交替メンバーで臨んだ決勝戦。相手は前年と同じ明治大学(早稲田はこれに勝ち初優勝したのですが)。これまでの戦績からすれば当然の負け。その年は選練中も中は伸びず、苦しい練習の日々でした。決勝まで行けたのは奇跡と言えるものでしたが、翌年から早稲田は3連覇。この年勝っていれば全日5連覇が達成されることになっていたと思うと未だに複雑な気持ちになります。簡単には破られることはないだろう記録を打ち立てるチャンスだったのに。(最近のことは全く知らないのもっとすごい記録が出ているかも知れませんが)

早稲田の弓道部生活での一番苦しい思い出です。50年という節目の時に何か書くように依頼されたのも何かの縁(因縁?)、今までひとに言うことのなかった(言えなかった?)ことを書かせて頂き、私の一区切りとしたいと思います。

少々かたい話になってしまいましたので、ちょっと軽い話を。

いつの合宿でしたか(日光だったか、上総湊だったか)、夜、夕食後の団らんの時、みんなで替え歌を作ったのを思い出します。憶えておられる方もおられると思いますが、岸洋子の「恋心」(1960年代)をもじったものです。

弓(恋)は不思議ね伸びた(消えた)はずの会(灰)の中から
何故に弛む(燃える)

ときめく心

せつない胸……この部分替え歌詞あったかな?

残念(別れ)を告げる看的の声(告げた二人なのに)

弓(恋)なんてむなしなものね

弓(恋)なんて何になるの

こんな替え歌をうたって、昼間のしんどい練習のうっぷんを晴らしていました。

携帯はもちろん、ラジオを聞くこともテレビを見ることもなく、新聞さえも読むことのなかった一週間でした。運動の苦手な私にとって練習前トレーニングはつらいものでした。

弓道部の思い出の中ではやはり全日と合宿が大きな部分を占めます。

来春には老人ふたり、老猫たちと田舎の射場付きの小さな家(大隈庭園裏の道場には射場裏の部屋に管理人の佐藤さんご夫妻が住んでおられましたが、あのような感じです)に移り住み、猪や鹿たちと折り合いをつけながら、時に土をいじり、時に弓を引き(私は今、弓から遠のいていますが連れ合いが弓引きでして)……の生活に入る予定です。5年あまり放置し荒れたあづちと猪に見事に掘り返された矢道の整備に少々時間がかかりそうですが、機会があれば、弓を手にお越しいただければと思います。猪や鹿も訪れますが、車なら高速のインター(丹波)から5分位のところ。電車ですと1時間に1本のローカル線の駅から徒歩1時間弱です。(駅前にはちゃんとタクシーが待機していますので)

とりとめのないことをまとまりなく書きました。

50年前の多くの出会いに感謝し、早稲田大学弓道部並びに稲弓会のますますの発展を祈りつつ。

◎E-mail 移行のお願い

現在、稲弓会から会員の皆様への各種ご連絡はE-mail及び郵送にて行っておりますが、経費削減の為にE-mailでのご連絡をお願いしております。

現在郵送にて連絡を受け取っている方で、E-mail利用が可能な方につきましては、下記の担当者宛てにE-mailアドレスをご連絡いただきますようお願いいたします

E-mail連絡担当: 下山隆明(S51)

shimoyama@suou.waseda.jp

昭和 63 年卒 磯田 義文氏

「大阪にて関西稲弓会を開催」

2015 年 10 月 1 日、大阪駅の新名所であるグランフロント大阪の居酒屋にて、十数年振りに関西稲弓会を開催致しました。

集まったメンバーは、

昭和 45 年卒の森野さん、宮本さん、渋谷さん、

昭和 53 年卒の神崎さん、

昭和 61 年卒の岡部さん、本郷さん、

昭和 63 年卒の吉野さん、磯田の 8 名でした。

初めてお会いする方、卒業以来久し振りにお会いする方、前回の懇親会以来の方など、みんな容姿はすっかり変わってしまいましたが、思い出話が進むうちに気持ちはすっかり学生時代に。「あの大会では、同期のあいつが頑張ってる！」「あの日の試合では自分が迷惑をかけて・・・」など、みなさん当時のエピソードをはっきりと覚えていらっしゃるようで、真剣に語り合うその様子は試合後の居酒屋での反省会でした。

どんなに時間が経とうとも、懐かしんだり、悔しがったり、同じ早稲田の道場で過ごした時間を共有できる先輩や仲間がいることに、頼もしさや心地よさをひしひしと感じながら楽しい時間を過ごすことができました。

更に 12 月の頭には、45 年卒対 61 年卒メンバーによるゴルフ対抗戦も開催し、あらゆる方面で親睦を深めています。

関西方面へ転勤や出張でお越しの節は、是非お声掛け下さい。関西稲弓会のメンバーが盃とゴルフクラブを持ってお待ちしております。

◎平成 28 年度新会員紹介

2 月 13 日の送別会にて 8 名の方が卒部されました。

以下、卒業生を紹介致します。

大久保侑 三井ホーム株式会社

手塚達也 川崎重工株式会社

島村達哉 三井ホーム株式会社

森みのり 株式会社三井住友銀行

植松優好 海老名市役所

市村葵 ヤマト運輸

鈴木麻里 富士通株式会社

吉田友理子 株式会社オープンハウス

以上、皆さんの新しい社会での活躍をお祈りしています。

◎訃報

稲弓会顧問(元会長)の今村敬三氏をご逝去されました。

今村敬三氏が昨年 11 月 23 日、93 歳で逝去されました。

氏は大正 10 年の生まれで旧制中学の時から浦上栄先生の教えを受けられ、昭和 12 年(16 歳)の時には当時の浦上同門会一級を授与されています。学院・大学(理工学部)と弓道を続けられ主将として昭和 19 年に卒業されました。浦上同門会では無言歌・神道之巻まで印可を受けられ長く理事・参与を務められました。50 歳頃を過ぎてから本格的に漆塗を学ばれましたが、素人離れた漆弓等の弓具は稲弓会会員に引継がれているところです。

尚、ご葬儀はすでにご家族で行われております。

ご連絡を頂いた方々です。

小味淵博雄氏(S40)が昨年 4 月 5 日逝去されました。

藤井正教氏(S40)が昨年 10 月に逝去されました。

高井専一氏(S28)が昨年 12 月 24 日逝去されました。

合掌

キャリア支援委員会の設置

平成 28 年 1 月 23 日の幹事会において掲題の「キャリア支援委員会」の設置が決まりました。これは千代間氏、小峯氏、大沼氏等平成 25 年卒部生からご提案を頂いたものです。

設置理由として

- 1、現役部員が直面する就職、進学活動に伴う困難や悩み等につき、距離の近い若手会員(OB、OG)が効果的に支援し現役部員が部活動に集中できる環境をつくるためです。
- 2、上記支援を通し現役部員と若手会員(OB、OG)の交流を密にすることで、稲弓会に対する関心の向上に努めるためです。

以前より資金支援以上に懸念されていた問題に、今回若手有志より素晴らしい提案を頂き幹事会全員一致で決定されました。

当面、稲弓会幹事の千代間氏を委員長として平成 25 年卒部生を中心に活動の予定ですが会員の皆様もご支援の程お願い致します。

2. 学生試合結果

早稲田大学男子部はⅡ部リーグを優勝しⅠ部リーグとの入れ替え戦に挑んだものの、慶応義塾大学に敗れⅡ部残留。女子部はⅠ部リーグ 2 位。

【男子】Ⅱ部リーグ

	早稲田	東京工業	中央	東京	首都大学 東京	勝敗	順位
早稲田		○ 123	○ 119	× 114	○ 117	3勝1敗	1位
東京工業	× 114		× 87	○ 116	× 111	1勝3敗	5位
中央	× 117	○ 127		○ 114	○ 113	3勝1敗	2位
東京	○ 115	× 103	× 109		× 112	1勝3敗	4位
首都大学 東京	× 113	○ 117	× 104	○ 131		2勝2敗	3位

順位決定戦：早稲田大学 128 中—123 中 中央大学 よって、早稲田大学のⅡ部優勝決定

入れ替え戦：早稲田大学 123 中—135 中 慶応義塾大学 よって、早稲田大学のⅡ部残留決定

【女子】Ⅰ部リーグ

	桜美林	慶應義塾	早稲田	日本	法政	勝敗	順位
桜美林		○ 66	○ 66	○ 59-6	○ 72	4勝0敗	1位
慶應義塾	× 56		○ 64	○ 62	× 59	2勝2敗	3位
早稲田	× 56	× 62		○ 66	○ 68	2勝2敗	2位
日本	× 59-4	× 56	× 51		○ 69	1勝3敗	4位
法政	× 61	○ 60	× 63	× 58		1勝3敗	5位

よって、早稲田大学のⅠ部残留決定（入れ替え戦により法政大学がⅠ部残留、中央大学・明治大学がⅡ部残留）

◎平成 28 年度リーグ戦結果 詳細

■男子

◎リーグ戦第一週 対首都大学東京

(9月13日 於 法政大学)

早稲田 117 中—113 中 首都大学東京

18 中 中村 浩太郎 (創造 3 年)

清水 雄貴 (人 3 年)

◎リーグ戦第三週 対東京大学

(9月27日 於 國學院大學)

早稲田 114 中—115 中 東京

17 中 中村 浩太郎 (創造 3 年)

◎リーグ戦第四週 対中央大学

(10月4日 於 日本大学)

早稲田 119 中—117 中 中央

18 中 清水 雄貴 (人 3 年)

倉持 洵 (スポ 2 年)

17 中 大久保 侑 (スポ4年)

◎リーグ戦第五週 対東京工業大学

(10月11日 於 学習院大学)

早稲田 123 中—114 中 東京

19 中 中谷 透 (基幹1年)

18 中 中村 浩太郎 (創造3年)

17 中 大久保 侑 (スポ4年)

◎リーグ戦順位決定戦 対中央大学

(10月18日 於 東京農業大学)

早稲田 128 中—123 中 中央

18 中 中村 浩太郎 (創造3年)

清水 雄貴 (人3年)

渡邊 顕士 (社1年)

17 中 廣瀬 智紀 (スポ3年)

◎リーグ戦入れ替え戦 対慶応義塾大学

(10月25日 於 日本大学)

早稲田 123 中—135 中 慶応義塾

18 中 中村 浩太郎 (創造3年)

倉持 洵 (スポ2年)

■女子

◎リーグ戦第二週 対日本大学

(9月20日 於 中央大学)

早稲田 66 中—51 中 日本

18 中 光明 英夏 (法3年)

17 中 吉田 友理子 (スポ4年)

◎リーグ戦第三週 対慶応義塾大学

(9月27日 於 法政大学)

早稲田 62 中—64 中 慶応義塾

17 中 吉田 友理子 (スポ4年)

森川 未和子 (スポ2年)

◎リーグ戦第四週 対桜美林大学

(10月4日 於 明治大学)

早稲田 56 中—66 中 桜美林

皆中 森川 未和子 (スポ2年)

◎リーグ戦第五週 対法政大学

(10月11日 於 日本大学)

早稲田 68 中—63 中 法政

19 中 森川 未和子 (スポ2年)

17 中 吉田 友理子 (スポ4年)

光明 英夏 (法3年)

◎第39回女子東西学生弓道選抜対抗試合

(11月23日 於 伊勢神宮弓道場)

平成28年度女子部リーグ個人的中1位(0.900)だった森川未和子(スポ2年)が出場した。

(東軍、西軍に分かれ10人立20射による団体戦)

東軍 158 中—154 中 西軍

森川 4 2 3 4 4 17 中

◎OB・OG 情報

「松浦尚美(たかよし)氏が美術書を出版」

松浦氏(S37)がこの程自身のコレクションを纏めた素晴らしい美術書を出版されました。21年前に先立たれた愛妻登代子さん(S39、旧姓石井)にちなんで妙登庵と名付けた平戸焼中心の美術館を伊豆高原に開いておられます。

平戸焼は肥前平戸藩で16~19世紀に焼かれた陶磁器で、松浦氏の所蔵品は平戸焼に関する個人のものとしては恐らく日本一(著名な某陶芸家評)と評価される程のものです。

平戸焼の美術書出版はかなり以前から構想されていたところですが、ようやく昨年夏に実現したものです。内容は鉢・皿・碗に始まり置物・花生・香炉・酒器・根付等の細工物まで約100点について精細な写真に実に軽妙洒脱な解説が綴られ楽しい読ものとなっています。昨年暮れには早稲田大学図書館にも収蔵されています。

書名 平戸焼恋情 —無垢の白磁は語り董青は舞う—

発行所 (株)創樹社美術出版

定価 3,800円+税

尚、中扉の書名は大山昭典氏(S38)の筆書きです。

◎平成 27 年度 稲弓会表彰対象者

2月13日(土)の弓道部卒部生送別会にて、小笠原会長より下記弓道部員に対し表彰規定に基づき表彰状及び副賞が手渡れました。今年度も又、多くの部員が表彰対象になることを祈念いたします。

氏名	表彰名目	戦績	射数
大久保 侑 スポ 4年	早慶明三大学遠的大会 皆中	早慶明遠的大会	20射 20中
	同志社大学定期戦 皆中	同志社大学定期戦	20射 20中
島村 達哉 スポ 4年	慶應義塾大学定期戦 皆中	慶應義塾大学定期戦	20射 20中
森 みのり 商 4年	全関東学生弓道選手権大会 女子団体優勝	全関東学生弓道選手権大会	
吉田 友理子 スポ 4年	全関東学生弓道選手権大会 女子団体優勝	全関東学生弓道選手権大会	
中村 浩太郎 創造 3年	早慶明三大学遠的大会 皆中 個人優勝	早慶明遠的大会	20射 20中
光明 英夏 法 3年	明治大学定期戦 皆中	明治大学定期戦	20射 20中
	全関東学生弓道選手権大会 女子団体優勝	全関東学生弓道選手権大会	
	女子部リーグ戦的中率 0.838 女子部リーグ戦個人的中率 第7位	女子部リーグ戦第二週 対日本大学	20射 18中
		女子部リーグ戦第三週 対慶応義塾大学	8射 6中
		女子部リーグ戦第四週 対桜美林大学	20射 16中
		女子部リーグ戦第五週 対法政大学	20射 17中
リーグ戦計	68射 57中		
森川 未和子 スポ 2年	定期戦的中率 0.850	筑波大学定期戦	20射 17中
		國學院大學定期戦	12射 8中
		日本大学定期戦	20射 20中
		明治大学定期戦	20射 18中
		慶應義塾大学定期戦	20射 18中
		同志社大学定期戦	8射 6中
		関西学院大学定期戦	20射 14中
		関西大学定期戦	20射 18中
	定期戦計	140射 119中	
	日本大学定期戦 皆中	日本大学定期戦	20射 20中
	全関東学生弓道選手権大会 女子団体優勝	全関東学生弓道選手権大会	
	女子部リーグ戦的中率 0.900 女子部リーグ戦個人的中率 第1位 女子東西学生弓道選抜対抗試合出場	女子部リーグ戦第二週 対日本大学	20射 16中
		女子部リーグ戦第三週 対慶応義塾大学	20射 17中
		女子部リーグ戦第四週 対桜美林大学	20射 20中
女子部リーグ戦第五週 対法政大学		20射 19中	
リーグ戦計	80射 72中		
女子部リーグ戦第四週 対桜美林大学 皆中	女子部リーグ戦第四週 対桜美林大学	20射 20中	
小田代 采夏 人科 2年	全関東学生弓道選手権大会 女子団体優勝	全関東学生弓道選手権大会	

★もう一度早稲田の杜で弓を引いてみませんか？

稲弓会では会員メンバーで平成 23 年から月に 1 回練習を行っています。学生時代から弓を触っていないという多くの人にも弓を再開して練習や対外試合に参加されています。会員各位のご参加をお待ちしています。

【目的】

- ①弓術の向上を図り、稲弓会の対外試合の戦績アップを目指します。
- ②現役ばかりでなく、稲弓会も積極的に弓を引く場面を作り、早稲田弓道全体の活性を図ります。
- ③「早稲田で弓を引いた」という共通の経験を軸に世代を超えたメンバー間の交流を図ります。

弓を再開したいという方大歓迎です。

弓具のない方相談に応じます。

■ 稲弓会 練習会について（ご案内）

【平成 28 年稲弓会練習日程】 ※変更になる場合もあります。

4 月 24 日(日)

5 月 15 日(日) 6 月 5 日(日) 第 3 回例会

【場所】弓道部第 2 道場(地下鉄早稲田駅、徒歩 3 分程度)

早稲田大学西早稲田キャンパス、旧早稲田実業校舎屋上

【費用】参加料無料

【時間】12:00～15:30 分程度

【練習内容】自由練習(立ち、一手講評などあり)

【連絡先】

練習会に参加希望(見学希望)あるいはご質問のある方は
下記アドレスまでメールをお願いいたします。

井川裕史(S57) ANA33496@nifty.com

下山隆明(S51) shimoyama@suou.wased.jp

◎新記念会堂建設について

1957 年、大学創立 75 周年を記念して建設された記念会堂が 58 年の歴史に幕を閉じ昨年解体されました。そして 19 年までに新たに多機能型スポーツアリーナを建設致します。これまでの記念会堂より一回り大きな体育施設となり、更に 4 階建ての高層棟も併設し内部にスポーツミュージアムが開設されます。スポーツミュージアムには体育各部の偉業を示す貴重なカップ、トロフィー、記念品、写真等の資料が展示される予定です。

尚、新記念会堂建設に際し体育各部に対し募金の依頼があります。

全 44 部の内、練習場として使用する 5 部にて 1 億円、弓道部をはじめ 39 部は各 300 万円です。

改めてお願い致しますが皆様のご支援をよろしくお願い致します。

稲弓会ホームページ開設準備中！

現在、弓道部のホームページをリニューアルするのに合わせて、奥村幹事担当で稲弓会ホームページの開設準備中です。稲弓会の行事予定や活動報告などを掲載する予定ですので、開設致しましたらぜひご覧ください。

公式 Twitter, Facebook, ブログもやっています！

部員が運営している SNS やブログをご存知でしょうか？ Twitter では試合の最新情報、Facebook では合宿や送別会の写真などを公開しています。ブログでは部の活動報告をしておりますので、ぜひ御覧ください。

Twitter: <https://twitter.com/wasedakyudo125>

(アカウント: @wasedakyudo125)

Facebook: Facebook ページ内で「早稲田大学弓道部」と検索して下さい

ブログ: <http://ameblo.jp/waseda-kyudo/>

【編集】平成 26 年卒 関根 貴広

発行・稲弓会会長 小笠原 啓倫

弓道部HP <http://www.waseda-kyudo.net/>

〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-5-7

東伏見スポーツホール地下1階

TEL:0424-65-5455 FAX:0424-65-6419

稲弓会会費振込先

郵便局振込番号 00110 3 108277 加入者 稲弓会